



くりはら

市議会だより

第44号

平成27年7月31日



あやめ祭りでの神楽大会

議会構成を変更

2

県内初の
議員提案

乾杯は栗原の地酒で

4

補正予算の審査結果

6

一般
質問

農業施策など 14人が登壇

8

「私もひとごと」

柳澤

勝郎さん(築館)

長谷

幸子さん(若柳)

16



議長 濁沼 一孝 (67歳)
に ぬま かず たか

政策議論の議会 市政発展に努力

この度、多くの議員のご推挙をいただき、栄えある議長に就任いたしました。大変光栄でありますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いです。私が町議会、市議会に議席を頂いてから、これまで14年の間に、地方自治は大きく転換期を迎え、地方自治体の責任はますます大きくなっており、私ども市議会が市民の負託に応えるためには、二元代表制の一翼

を担う機関として、「強い発言力のある議会」が必要であると考えます。このような状況の中において、より多くの市民の声を拾い上げ、多くの市民が納得できる政策を議論する場が議会であります。今後、この住みやすい栗原市発展のために、微力ではありますが努力していく覚悟です。市民皆様のご指導とご協力をお願いします。

議長に 濁沼一孝氏を選出

副議長には 佐藤悟氏

6月定例議会において、議長および副議長の選挙や各委員会の構成を行いました。議長・副議長の選挙は投票で行い、議長には濁沼一孝氏、副議長には佐藤悟氏がそれぞれ当選しました。また、各常任委員会や議会運営委員会などの委員の選任も行いました。

委員会

構成メンバーを変更

常任委員会、議会運営委員会、議会報告会運営調査特別委員会などは、2年の任期が終了したため、委員構成を変更しました。

議会運営委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 高橋義雄 |
| 副委員長 | 高橋勝男 |
| 委員 | 沼倉猛 |
| 委員 | 石川正運 |
| 委員 | 鹿野芳幸 |
| 委員 | 瀬戸健治郎 |
| 委員 | 三塚 |
| 委員 | 小野久一 |

総務常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 佐々木脩 |
| 副委員長 | 佐藤範男 |
| 委員 | 沼倉猛 |
| 委員 | 高橋涉 |
| 委員 | 菅原久男 |
| 委員 | 鹿野芳幸 |
| 委員 | 佐藤昭 |
| 委員 | 五十嵐嘉郎 |
| 委員 | 佐々木嘉郎 |

文教民生常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 瀬戸健治郎 |
| 副委員長 | 三塚 |
| 委員 | 佐々木幸一 |
| 委員 | 石川正運 |
| 委員 | 菅原久男 |
| 委員 | 佐藤昭 |
| 委員 | 高橋義雄 |
| 委員 | 佐藤悟 |

産業建設常任委員会

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 相馬勝義 |
| 副委員長 | 阿部貞光 |
| 委員 | 佐藤善勇 |
| 委員 | 三浦善浩 |
| 委員 | 小岩孝一 |
| 委員 | 高橋勝男 |
| 委員 | 佐藤文男 |
| 委員 | 小野久一 |

広報編集調査特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 三塚善浩 |
| 副委員長 | 三浦善浩 |
| 委員 | 佐々木幸一 |
| 委員 | 高橋勝男 |
| 委員 | 五十嵐嘉郎 |
| 委員 | 佐々木孝一 |
| 委員 | 小岩孝一 |
| 委員 | 佐藤文男 |
| 委員 | 佐藤悟 |

議会報告会運営調査特別委員会

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 佐藤悟 |
| 副委員長 | 小野久一 |
| 委員 | 菅原久男 |
| 委員 | 佐藤昭 |
| 委員 | 鹿野芳幸 |
| 委員 | 佐藤悟 |
| 委員 | 高橋勝男 |

信頼と期待される 開かれた議会運営

この度、副議長の重責を担うことになりました。議長を補佐し、議会の活性化と市民の幸せのため、全力で取り組んでいきます。

栗原市では、合併10周年を迎え、この間、2度の大地震からの復旧・復興を成し遂げました。また、公共料金・サービスなどの平準化、人的交流も進み、一体感が持てるようになりましたが、依然として少子・高齢化、過疎化が進んでいま

す。

市民が夢と希望を持ち、安心して暮らせるまちづくり、地域社会を構築していかねければなりません。また、戦後70年間の平和国家の歩みを、これからも続けなければなりません。

広く市民の声に耳を傾け、政策立案に活かすとともに、情報公開なども努め、開かれた議会運営と信頼と期待される議会を目指していきます。



副議長
さとう 藤

さとう 悟 (71歳)

5会派

名称や構成員が変更

現在、議会には同じ考え方や意見を持つ議員が集まる「会派」が5つ結成されています。一部の会派の名称や構成人数が変更になったのでお知らせします。

新政くりはら

- 代表 小岩 孝一
- 副代表 鹿野 芳幸
- 幹事長 瀬戸健治郎
- 経理責任者 五十嵐 勇
- 佐々木 脩

政策フォーラム

- 代表 石川 正運
- 副代表 佐藤 久義
- 幹事長 佐々木嘉郎
- 経理責任者 三塚 東

日本共産党栗原市議団

- 代表 沼倉 猛
- 副代表 佐藤 文男
- 幹事長 菅原 勇喜
- 経理責任者 小野 久一



政策を議論する議場

新清流

- 代表 高橋 義雄
- 副代表 相馬 勝義
- 幹事長兼経理責任者 佐藤 範男

社民党栗原市議団

- 代表 佐藤 悟
- 幹事長兼経理責任者 高橋 勝男

会派に属しない議員

- 佐々木幸一
- 高橋 渉
- 佐藤 勇
- 菅原 久男
- 阿部 貞光
- 佐藤 千昭
- 三浦 善浩
- 濁沼 一孝

表紙の写真

例年より早く、あやめの花が咲いた一迫山王史跡公園で、7月5日、第28回あやめ祭り神楽大会が行われました。

県内はもとより岩手県南などから、10団体が出演しました。当日は、朝の開催時間前から、根強い神楽ファン約100人が駆けつけ、演目が進むにつれて、さらに観衆が増え、神楽を熱心に見入っていました。

駒堂神楽(栗駒)
「牛若丸と

秀衡公対面の場」



県内初の 議員提案 栗原の地酒を振興 乾杯を推進する条例 可決

6月定例議会において、議員提案された「栗原市の地酒等による乾杯を推進する条例」は賛成22人、反対3人の賛成多数で可決しました。
日本酒などで乾杯する条例は、京都市が平成25年にはじめて制定し、山形県・石川県・奈良県などでも、県条例として議員提案されました。

条例の前文 地酒に誇り

この条例は、まず乾杯は地元の酒ではじめよう。そ

して米、野菜などの地場産品や農業のありがたさを考える一助にしてほしいとの願いで提案されました。質疑では「嗜好を強要することにならないか」、「乾

杯に使う陶磁器をそろえる店側に経費を負担させることにならないか」などの意見がありました。

条例の前文では「栗原市は、秀峰栗駒山の山麓から湧き出る清流を生かした良質米の産地で、多くの醸造元を有するとともに、窯元が存在する。

栗原に住む我々は、地酒に誇りを持ち、関連産業の繁栄及び地域創生をめざすことを決意し、この条例を制定する」としています。

地酒の乾杯推進 個人の意志尊重

目的は、地酒および市内

で製造された陶磁器による乾杯を推進し、地場産業の振興に寄与することです。

市の役割は、市民や製造事業者および販売事業者と連携し、地酒および陶磁器による乾杯を推進するため、必要な措置を講ずるよう努めます。

市民の皆さんには、地酒で乾杯するよう、ご協力をお願いします。

地酒などによる乾杯の推進に当たっては、酒には好みがあり、苦手な人もいることから、個人の意思が尊重されます。

契約

2施設の、建設工事の請負契約を締結するため、議会の議決を求められたもので、原案のとおり可決しました。

若柳総合支所3月完成

若柳総合支所東側の駐車場建新庁舎を建設します。木造平屋建て、延床面積1228平方メートルの庁舎です。

〔工期〕

平成28年3月10日

〔金額〕

3億456万円

〔相手方〕

上田建設株(栗原市)

築館に保育所建設

築館幼稚園東側に木造平屋建て、延床面積1395・76平方メートルの保育所を建設するものです。

〔工期〕

平成28年3月31日

〔金額〕

2億9916万円

〔相手方〕

丸安建設株(栗原市)

財産の取得

(仮称)北部学校給食センターの厨房機器備品一式

1500リットル水槽付
消防ポンプ自動車一台

〔金額〕

2億2194万円

〔相手方〕

東北アイホー調理機(株)
(仙台市)

〔金額〕

5896万円

〔相手方〕

(株)古川ポンプ製作所
(大崎市)

人事

人

○監査委員の選任に同意(議会選出)

鹿野芳幸 議員 新任

○人権擁護委員の推薦に同意

狩野好子さん(花山) 新任



地酒で「乾杯」

マイナンバー制度関連に2663万円



「マイナンバー制度」準備中の市民課

平成27年度一般会計 補正予算 3億3637万円を可決

**個人番号カード等関連
2663万円追加**

マイナンバー制度は、住民票を有するすべての方に一人ひとりの番号を付して、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人情報が一人の情報であることを確認するための制度です。その制度導入に

6月定例議会では平成27年度一般会計と介護保険特別会計、工業団地整備事業特別会計の3議案をすべて原案どおり可決し、補正後の一般会計は479億3637万円となりました。
また、平成26年度の補正予算については、一般会計ならびに特別会計、事業会計のすべての会計で専決処分による3月補正が行われ、この12案件の専決処分については、すべてを承認しました。(各種会計予算のあらまし参照)

に伴い、通知カードや個人番号カード関連事務に要する経費となります。

**よしの幼稚園改修工事
5810万円追加**

若柳地区の幼稚園施設改修工事費で、現在ある多目的スペースとプレイルームを改修して、保育室を増やす工事を行います。また、あわせて職員室も改修するものです。

**企業立地投資奨励金
1億8984万円追加**

栗原市内に事業所や工場を新設・移設・増設した場合、その固定資産の取得経費に応じた額の奨励金を交付するものです。
投下固定資産額と新規常時雇用従業員数の、すべての要件を満たす企業が対象となります。

平成26年度・平成27年度 各種会計予算のあらまし

会計名	平成26年度 予算額(万円)		平成27年度 予算額(万円)	
	補正専決額	専決処分後の額	補正額	補正後の額
一般会計	△2億5,398	447億8,498	3億3,637	479億3,637
特別会計	△1億2,407	251億5,251	5,099	274億3,099
国民健康保険特別会計	△6,707	95億157	0	102億2,500
介護保険特別会計	△2,642	90億3,613	2,599	91億5,399
後期高齢者医療特別会計	△332	8億3,983	0	9億6,700
下水道事業特別会計	△96	26億8,534	0	34億3,400
農業集落排水事業特別会計	△164	2億3,193	0	2億3,900
合併処理浄化槽事業特別会計	△390	3億2,899	0	4億2,900
簡易水道事業特別会計	△1,889	14億2,057	0	14億8,400
診療所特別会計	△7	3億7,747	0	3億9,400
工業団地整備事業特別会計	△180	7億3,068	2,500	11億500
水道事業会計	△2億1,668	28億525	0	22億8,400
病院事業会計	△2,708	90億3,043	0	88億700

※ 万円未満を切り捨てているので、合計が一致しない場合があります。
※ 水道事業会計及び病院事業会計については、収益的支出と資本的支出の合計額を記載しています。

平成27年度 議会報告会の開催予定

10月28日(水)～30日(金)

※詳細は決定次第お知らせします。

6月定例議会での審議結果 (意見が分かれた議案について掲載しました)

議員氏名	議決結果	採 決 結 果																									
		沼倉 猛	佐藤 範男	佐々木 幸一	石川 正運	菅原 勇喜	高橋 涉	佐藤 勇	佐藤 久義	菅原 久男	阿部 貞光	鹿野 芳幸	瀬戸 健治郎	三塚 東	佐藤 千昭	三浦 善浩	五十嵐 勇	佐々木 嘉郎	小岩 孝一	高橋 勝男	佐藤 文男	高橋 義雄	相馬 勝義	佐々木 脩	小野 久一	佐藤 悟	濁沼 一孝
件名																											
発議第5号 栗原市の地酒等による乾杯を推進する条例について	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	一

※1 「賛」⇒賛成した議員、「反」⇒賛成しなかった議員、「◎」⇒欠席、「-」⇒議長のため表決に加わらない